

廃炉研究開発連携会議(第2回)の開催について(報告)

平成27年12月24日
原子力損害賠償・廃炉等支援機構

題記会議を12月3日に開催したところ、下記のとおり概要を報告する(議事要旨を別添)。

- 1)日 時: 平成27年12月3日(木)15:00~17:00
- 2)場 所: 原子力損害賠償・廃炉等支援機構(NDF)第二大会議室
- 3)出席者: 山名議長(NDF)、浅間委員(東大)、飯倉委員(東芝)、板倉委員(文科省)、木下委員代理(日立)、鈴木委員代理(東大)、小川委員(長岡技科大)、小原委員(東工大)、藤森委員代理(三菱重工)、劔田委員(IRID)、小山委員(電中研)、平井委員(エネ庁)、松本委員(東電)、宮野委員(原子力学会)、森山委員(JAEA)、渡邊委員(東北大)

4)概 要:

①運営要領の改訂(会議資料の公表手順の見直し)

②研究ニーズとシーズのマッチングに向けた取組と課題

以下の資料に基づいて関係機関が考え方や課題について説明した後に議論。

- 現場・研究開発ニーズとシーズのマッチングに向けた取組と課題(NDF)
- 「廃炉基盤研究プラットフォーム」の位置付け及び活動内容(JAEA)
- 国際廃炉研究開発機構(IRID)から見た研究開発課題抽出の考え方(IRID)
- 研究連携のあるべき姿(東京電力)

③研究施設、人材育成関連の取組状況

以下の資料に基づいて関係機関が考え方や課題について紹介した後に議論。

- JAEAが福島県内に整備する研究開発拠点の概況(JAEA)
- 文部科学省における東京電力福島第一原子力発電所の廃止措置等に向けた取組について(文部科学省)
- 第1回次世代イニシアティブ廃炉技術カンファレンス開催のご案内(東北大学(代表))

④研究開発連携強化に向けた具体的取組と課題

以下の資料に基づいて具体的な取組と課題について事務局が検討状況を報告。

- 「基本的方針」及び「取組の方向性」を踏まえた具体的取組内容(整理)

⑤その他(次回会合は、来年3月頃を予定)

5)備 考:

会議資料は、会議終了直後に、NDFウェブページに掲載・公表済み。

(以上)